津波警報の発表基準等と情報文のあり方 に関する検討会 第2回会合

平成 23 年 12 月 1 日 気象庁

- 1. 日 時 平成 23 年 12 月 1 日 (木) 10 時 00 分~12 時 30 分
- 2. 場 所 気象庁講堂(気象庁2階)
- 3. 議題
 - ・津波警報・津波情報の情報文の改善案について
 - 一般への意見募集について
- 4. 検討会メンバー
 - ◎ 阿部勝征 東京大学名誉教授
 - 〇 田中 淳 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長・教授

岩田孝仁 静岡県危機管理部危機報道監

内山研二 (社)日本民間放送連盟災害放送専門部会委員

(TBSラジオ&コミュニケーションズ

制作センター ニュース情報部担当部長)

梅原康司 須崎市地震・防災課長

越智繁雄 内閣府参事官(地震・火山・大規模水害対策担当)

片田敏孝 群馬大学大学院工学研究科教授 越村俊一 東北大学大学院工学研究科准教授

近野好文 (財)日本気象協会専任主任技師【気象振興協議会推薦】

酒井泰吉 日本放送協会報道局災害・気象センター長

佐竹健治 東京大学地震研究所教授

高橋重雄 (独)港湾空港技術研究所理事長

谷原和憲 (社)日本民間放送連盟災害放送専門部会委員

(日本テレビ放送網報道局ネットワークニュース部長)

平松 進 石巻市総務部防災対策課危機管理監

福島弘典 NTTドコモ災害対策室長【電気通信事業者協会推薦】

山口英樹 消防庁防災課長

山田 守 釜石市市民生活部防災課長

(◎印:座長 ○印:副座長)

5. 配布資料

資料1 論点整理

資料2 津波警報の高さ区分の基準と警報・情報文中の表現の対応表(案)

資料3 津波警報・情報文の改善案

資料4 委員からの意見集計表

資料5 津波痕跡から推定した津波の高さと被害状況 ≪沿岸での津波の高さ2m以下の事例≫

資料6 津波の高さと被害との関係

(平成23年東北地方太平洋沖地震の事例より)

資料7 「津波警報の発表基準等と情報文のあり方に関する提言」骨子案